

(4) 一日の流れ (雨天時)

時間	☆ 予想される 幼児 の 生活	★ 保育者の 援助 と 留意点
9:05	<p>☆ 登園する。</p> <p>☆ 登園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 傘やレインコートを片付ける。 シールをはる。 連絡帳を出す。 タオルを掛ける。 ランドセルや帽子などをロッカーにしまう。 防寒着を掛ける。 <p>☆ 好きな遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ごっこ遊びをする。 自然と触れ合う。 つくって遊ぶ。 積み木やブロックで遊ぶ。 <p>など</p>	<p>★ 一人一人の子どもたちと笑顔であいさつを交わしたり、楽しく会話をしたり、スキンシップを図ったりしながら、咳や鼻水は出ていないか、顔色はどうかなど、今朝の子どもたちの健康状態を把握する。</p> <p>★ 友だちや保育者に進んであいさつをしたり、友だち同士であいさつをしたりする姿を認め、楽しく一日が始まるようにしたい。</p> <p>★ 所持品の始末を自分でする姿を認め、なかなか進まずにいる子どもには言葉掛けをしながら、自分で進めることができるように促す。</p> <p>【登園する 登園時の活動をする】</p> <p>☆ 空き箱やロールペーパー芯を使って、つくりたいものをつくり、友だちや先生につくったもののイメージを伝える。</p> <p>☆ お店屋さんに必要な食べ物や飲み物などを友だちや先生と話し合いながら一緒につくる。</p> <p>☆ つくったものを使って、友だちと遊ぶ。</p> <p>☆ 友だちや先生と一緒に表や本を見ながら折り紙を折り、分からないところを教えてもらったり、教えてあげたりする。</p> <p>☆ 粘土で動物やケーキなど、自分のイメージしたものをついたり、クレヨンで絵を描いて遊ぶ。</p> <p>★ 必要な素材や用具などを子どもたちが使いやすい場所に用意しておき、自分のつくりたいものを自由につくることができるようにする。</p> <p>★ つくったもののイメージを共有し、出来上がった喜びに共感する。</p> <p>★ 自分でつくりようとする意欲を大切にしながら、様子を見て言葉掛けをしたり、手伝ったりする。</p> <p>★ 用具などの安全な使い方や片付け方に配慮する。</p> <p>【ごっこ遊びをする】</p> <p>☆ 友だちと話し合って役割を決め、お店屋さんごっこやヒーローごっこなどをする。</p> <p>☆ 友だちや先生を客として招き、自分たちがつくったものを並べるなどの用意をして遊ぶ。</p> <p>☆ 自分のなりたい役になりきって遊ぶ。</p> <p>★ 子どもたちが遊びに必要なものを用意する。</p> <p>★ 自分たちでイメージを伝え合いながら遊ぶ様子を見守り、保育者も仲間となって加わりたい。</p> <p>★ 遊びをさらに楽しむために必要なものを、子どもたちの考えを聞いたり、保育者が提案したりして用意していく。</p> <p>【片付ける】</p> <p>★ 子どもたちが自分で取り組む姿を認め、保育者も一緒になって片付けをする。</p> <p>★ 自分の場所の片付けが終わったら、まだ終わっていない友だちの手伝いができるように言葉掛けをする。</p> <p>★ みんなで力を合わせて片付けすることの楽しさや、片付けをした後の気持ちよさを一緒に味わうことができるような言葉掛けをする。</p> <p>【降園時の活動をする 降園する】</p> <p>★ 手洗い・うがいを進んでする姿を認め、風邪の予防について話題にしながらかつて行くようにする。</p> <p>★ 指遊びをしたり、歌を歌ったりして、みんなで楽しく過ごしながら落ち着いた雰囲気つくりを努める。</p> <p>★ 季節に合った歌を歌ったり、絵本を見たりすることで、季節感を感じられるようにしたい。</p> <p>★ 絵本を見て感じたことを、自分なりの言葉で全体の場で紹介する時間を設け、友だちの前で思いを伝える楽しさを感じたり、友だちの話しに興味をもって聞いたりすることができるようにしたい。</p> <p>★ 今日一日の楽しかったことなどを振り返ったり、次週の予定などを話したりして、次週の園生活に期待をもって降園できるようにしたい。</p> <p>【環境構成】</p> <p>(プレイルーム)</p> <p>絵本コーナー、ごっこ遊びをする、大規模な本で遊ぶ、積み木、ピアノ</p> <p>(保育室)</p> <p>ロッカー、ピアノ、ブロックで遊ぶ、つくって遊ぶ、ごっこ遊びをする、水遊び場、園庭</p> <p>(園庭)</p> <p>水遊び場、砂場、ア、コ、砂場、固定遊具、池、園庭</p> <p>【積み木やブロックで遊ぶ】</p> <p>☆ 大型積み木やソフト積み木を積み上げたり、並べたりして、船や家をつくる。</p> <p>☆ 自分たちの遊びのイメージに合わせて、積み木を並べる。</p> <p>☆ ブロックをつなげて好きな形をつくる。</p> <p>☆ ブロックや車を組み合わせてつくったもののイメージを、友だちや先生に伝える。</p> <p>★ 友だちと一緒につくる姿を見守り、そのイメージを聞きながら子どもたちの楽しさを共有したい。</p> <p>★ 大型積み木では、安全面に気を付けるよう、必要に応じて言葉掛けをする。</p> <p>【体を動かして遊ぶ】</p> <p>☆ マットや跳び箱を使って、転がったり跳んだりする。</p> <p>☆ 音楽に合わせて踊ったり、おしくらまんじゅうや、はないちもんめをして体を動かしたりする。</p> <p>★ マットや跳び箱を使うときは、安全面に気を付けるよう、必要に応じて言葉掛けをする。</p> <p>★ 積極的に体を動かして遊ぶ姿を大切に、寒い中でも体が温かくなり、体を動かすことが心地いいことを一緒に感じるようにする。</p> <p>【自然と触れ合う】</p> <p>☆ 吐息の白さや手の冷たさなど冬の寒さの中で感じたことを、友だちや先生と話す。</p> <p>☆ 保育室の金魚やメダカに餌をあげる。</p> <p>☆ 雨が降る様子やいつもよりも暗い園庭、空の様子などを見ながら、気付いたことや考えたことを友だちや先生と話す。</p> <p>☆ 雨水を集めたり、雨が落ちる音を聞いたりする。</p> <p>★ 冬ならではの季節感を存分に味わえるように、気付いたことを話す姿を受け止めながら、保育者自身が感じたことも子どもたちに伝え、様々な発見を一緒に楽しむようにする。</p> <p>★ 生き物に興味をもつ姿を大切に、餌をあげる姿を大切にしながら、生命の大切さについても機会をとらえて触れていきたい。</p> <p>★ 雨の園庭を散歩する子どもには、濡れないように気を付けることを伝え、室内に戻ってきて感じたことを話す姿を受け止めたい。</p>
10:10	<p>☆ 片付ける。</p>	
10:30	<p>☆ 降園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指遊びをする。 歌を歌う。 絵本を見る。 先生や友だちと一日を振り返る。 	
11:00	<p>☆ 降園する。</p>	

